

Goレミットオンライン送金サービス申込書

(※個人のお客さまのみご利用いただけます)

株式会社 新生銀行 御中

私は、本申込書別紙記載の「Goレミットオンライン送金サービスに関する規定(個人用)」に同意したうえで、Goレミットオンライン送金サービス(オンラインサービスツールの利用を含みます。)に申し込みます。

Goレミットお客さま番号	申込日 年 月 日
お名前	ご署名またはご捺印(お届けサインまたはお届け印)

- Goレミットにご登録されているメールアドレス宛にGoレミットオンライン送金サービスにかかるご連絡を致します。また、同アドレスが同サービスのユーザーIDとなります。ご登録されているメールアドレスに係る変更の有無、設定等をご確認ください。Goレミットにメールアドレスをご登録いただいていない方は、Goレミットウェブサイトより「お客さま情報変更届(個人)」をダウンロードのうえメールアドレスのご登録をお願い致します。
- あらかじめ、Goレミットオンライン送金サービスおよびオンラインサービスツールの動作環境およびユーザーガイドをGoレミットウェブサイト等でご確認ください。
- Goレミットオンライン送金サービスのご登録が完了しましたら、ご登録のメールアドレス宛に仮パスワードをお送り致します。
- Goレミットオンライン送金サービスに利用するオンラインサービスツールは、別途ダウンロードが必要です。

(銀行使用欄)

印鑑照合	入力	照査	PW発行

Goレミットオンライン送金サービスに関する規定(個人用)

本規定は、当行の個人用サービスのお客さまがGoレミットオンライン送金サービス(以下「オンラインサービス」といいます。)を利用する場合の当行の取り扱いについて定めるものです。

1. 定義

本規定において用いる次の各用語は、それぞれ次の意味を有するものとします。これらの他、本規定において用いる用語については、「Goレミット共通規定(個人用)」および「Goレミット海外送金取引規定(個人用)」における定義に従います。

【ユーザーID】:オンラインサービスご利用の際に、お客さまの本人確認をするために当行が要求する英数字記号をいい、お客さまが当行に登録する電子メールアドレス(以下「登録電子メールアドレス」といいます。)とします。

【パスワード】:オンラインサービスご利用の際にお客さまの本人確認するのに使われる記憶可能な情報を含む、秘密の言葉や数字をいいます。

【セキュリティコード】:オンラインサービスご利用の際にお客さまの本人確認をするために当行が要求する、パスワード、ユーザーID(以下「ID」といいます。)、およびお客さまの詳細情報のうち当行所定の情報をいいます。

【ユーザーガイド】:オンラインサービスに関して当行の提供するガイドおよび情報で、以下のものが挙げられます。

- 紙面に印刷されたもの
- ヘルプデスクを通じて口頭で伝えたもの
- オンラインサービスを通じてお客さまに送られたメッセージ
- 当行からお客さまに送られた電子メール
- オンラインサービスの一部として提供されたオンライン情報およびヘルプサービス

【お客さまのシステム】:お客さまがオンラインサービスにアクセスするのに使われるコンピュータ端末(インターネットに接続および閲覧可能な当行所定の端末(スマートフォン等)を含みます。ただし、当行所定のコンピュータ端末に限ります。)をいいます。

【オンラインサービストール】:お客さまのシステムを用いた依頼によりオンラインサービスを行うために、当行がお客さまに提供するソフトウェアをいいます。

2. オンラインサービスの内容

(1)お客さまは、オンラインサービスにより、当行所定のオンラインサービス専用画面において、当行所定の方法によりセキュリティコードを入力の上、オンラインで送金依頼その他当行所定の個人用サービスを利用することができます。ただし、お客さまは、海外送金用口座を利用した海外送金取引を行うにあたっては、海外送金用口座へのお支払いをオンラインサービス外で別途行うものとし、海外送金用口座から送金先口座への送金取引は、当行が海外送金用口座への必要資金の入金を確認した後のみ実行されます。

(2)オンラインサービスの利用は、本規定に服する他、「Goレミット共通規定(個人用)」、「Goレミット海外送金取引規定(個人用)」および「個人のお客さまの個人情報のお取り扱いについて」その他個人用サービスの契約条件およびプライバシーに関する方針の適用を受けるものとします。

3. セキュリティー

お客さまのみがアクセス可能、かつ、オンラインサービスを通じて指示を出せるようにするために、以下のセキュリティ対策の手順に従ってください。

(1)お客さま以外の方はオンラインサービスをご利用できません。

(2)お客さまはユーザーガイドに記載されているセキュリティに関する当行所定の手順に従わなければなりません。

(3)認証されずに行われたおそれのある取引・サービスを確認した場合、直ちにユーザーガイドに記載されている当行所定の電話番号にご連絡いただき、その旨をお知らせください。お客さまご自身の支払い履歴に間違いがあった場合は速やかに当行にお知らせください。

(4)パスワードが他人に知られないようご注意ください。お客さまはご自身のパスワードを当行のスタッフやヘルプデスクのスタッフを含め誰に対しても教えることは避けさせていただきます。パスワードにご自分の生年月日、電話番号など第三者から推測されやすいものを設定することは避けてください。

(5)お客さまのパスワードが他人に漏れたおそれがある場合、直ちにユーザーガイドに記載の当行所定の電話番号にご連絡いただき、その旨をお知らせください。この場合、当行はお客さまの新しいパスワードが設定されるまで、オンラインサービスを中断します。

4. お客さまの指示の実行

(1)当行はお客さまの本人確認のためにセキュリティコードを使い、それ以上の確認をいわずにお客さまの指示を実行します。

(2)お客さまによる指示またはお客さまが明示的もしくは黙示的に認証した指示であるときを除き、お客さまのセキュリティコードによって行われた指示に関して、以下の場合、お客さまは責任を負いません。

①お客さまが当行に対してパスワードが他人に知られたことを当行所定の方法により通知した後に当該パスワードを用いて行われた指示

②お客さまが当行に前号の通知をする前に行われた指示で、お客さまに故意および過失がなく、かつお客さまがセキュリティに関する当行所定の手順に従っていた場合

③セキュリティコードが当行の故意または過失によって他人に知られてしまった場合

(3)当行は以下の義務を負いません。

①条件付きあるいは取り消す場合があるという前提で指示を受け付けること。

②当行の通常の銀行業務慣行に従う場合よりも早く支払いを行うこと。

(4)当行は、正当であると判断した場合には、指示の実行を拒否するか、あるいは書面等での確認を求めることがあります。

(5)当行は、お客さまの認証を得ていない可能性のある指示に対しては確認をとるよう努めます。そのため、処理の実行を拒否するか、あるいは取り消しの手続きを取る場合があります。この場合、当行が合理的に行動している限り、お客さまに生じた損害について当行は責任を負いません。

(6)指示が出された時間や他の取引の処理状況等により、お客さまが指示を出した取引すべてが直ちに処理されるとは限りません。

(7)お客さまは通常、ユーザーガイドに書かれている営業時間内であればオンラインサービスをご利用できます。ただし、定期メンテナンス、システム上の必要性、およびその他の状況により、お客さまへの通知なくご利用できない場合もあります。

5. オンラインサービストールの利用

(1)オンラインサービストールは、当行所定の条件を満たしているお客さまのみ、かつ当行所定の動作環境においてのみご利用いただけます。なお、オンラインサービストールの動作環境を満たしていても、お客さまのシステムの利用状態等によっては、オンラインサービストールが正常に動作しない場合があります。また、オンラインサービストールは、ダウンロード後にお客さまのシステムのおペレーティングシステムその他のご利用環境の変更やオンラインサービストールのアップグレード等が行われた場合には、正常に動作しなくなる場合があります。

(2)オンラインサービストールをインストールしたお客さまのシステムが第三者に渡った場合には、オンラインサービストールによってオンラインサービスが不正に行われ、またはお客さまの情報が外部に漏えいするなど、お客さまに損害が発生する可能性があります。オンラインサービストールのご利用にあたっては、お客さまのシステムを厳重に管理してください。当行は、お客さまがオンラインサービストールからオンラインサービスを行うためにログインし、または情報を入力した状態で、お客さま以外の第三者がオンラインサービストールを利用し、オンラインサービストールによって取引を行い、または情報を閲覧、変更等することによりお客さまに発生した損害について、一切責任を負いません。

(3)オンラインサービストールをインストールしたお客さまのシステムの変更、売却および携帯電話会社等との契約解除等の際には、必ずオンラインサービストールを事前に削除してください。

(4)オンラインサービストールをインストールしたお客さまのシステムに、携帯電話会社または信頼のあるメーカー等が提供するセキュリティ対策ソフトを導入することを強くお勧めします。

(5)「Goレミット共通規定(個人用)」第9条第2項の規定にかかわらず、当行はお客さまに対して、個人用サービスに関して、以下の方法を用いて通知する場合があります。

①オンラインサービストールを通じたお客さまのシステムへのプッシュ通知による通知

②オンラインサービストール内のメッセージ機能による通知

(6)お客さまは、オンラインサービストールご利用の際に、お客さまのシステムの生体認証機能を利用することができるものとします。

(7)オンラインサービストールの利用料は無料です。ただし、経済情勢等の変化により、有料とする場合があります。また、オンラインサービストールのダウンロードおよびご利用の際の通信料はお客さまのご負担となります。

(8)オンラインサービストールの著作権、知的財産権およびその他一切の権利は、当行または当行が許諾を受ける各権利者に帰属し、お客さまは、本規定に従ってオンラインサービストールを利用されるほか、オンラインサービストールの全部または一部についてその目的のいかんを問わず、複製、改造、リバース・エンジニアリング、ディコンパイル、ディスアSEMBルもしくは変更し、または第三者に販売、譲渡、質入、貸与もしくは頒布することはできません。当行は、お客さまが本項に違反している、または違反するおそれがあると判断した場合、お客さまのオンラインサービストールにおける全体的なお取引を停止することができるものとします。

(9)当行は、お客さまの承諾およびお客さまへの通知なしに、いつでもオンラインサービスツールによって提供するサービスおよびオンラインサービスツール自体の提供の全部または一部の停止、中止、終了および仕様変更等を行うことができるものとします。

6. 損害に対する責任

- (1)当行はお客さまに対して直接的に与えた損失、かつ当行の故意または過失による不履行によって生じた損失に対してのみ、責任を負います。当行は間接的な損失については責任を負わないほか、たとえば以下のものについて責任を負いません。
- ①お客さまのセキュリティーコードによって認証されているものの、実際には他人によって出された指示に基づいて行ったもの(ただし、第4条第2項に定めるものはこの限りではない。)
 - ②お客さまのシステムとオンラインサービスとの間の非互換性によるもの
 - ③当行の合理的な管理能力を超えた事情によりオンラインサービスが中断した場合、または、そのためにお客さまの指示が遅れるか、処理されなかった場合
 - ④お客さまのシステムまたはお客さまのシステムに備わった機能(生体認証機能を含みますがこれに限りません。)の不具合によるもの
 - ⑤オンラインサービスツールの作動に係る不具合(表示方法の誤謬・逸脱、取引依頼の不能等)、お客さまのシステムまたは他のソフトウェア等に与える影響およびお客さまがオンラインサービスツールを正常に利用できないことにより被る不利益
- (2)オンラインサービスでは、お客さまは当行が取引を実施する日時を指定することはできません。当行に指示が届いたか否か、または指示が実行される日時を確認したい場合は、ユーザーガイドに記載されている当行所定の電話番号にお問い合わせください。

7. 当サービスのご利用の終了

- (1)当行の都合によりオンラインサービスの契約を解約、停止または変更することがあります。その場合、当行は通常30日前までにお客さまに通知を行います。ただし、当行が必要と判断した場合、たとえばセキュリティー上の問題やその他当行との取り決めに対する違反があった場合などは、通知期間がそれより短い期間となること、または通知を行わないことがあります。
- (2)お客さまがオンラインサービス以外の個人用サービスの全部の利用を停止された場合、当行はオンラインサービスの利用を停止します。
- (3)お客さまがオンラインサービスの利用を終了しても、すでに指示が出されていて処理途中となっている個人用サービスには影響しません。

8. 手数料

当行は、当行が別途定めるところにより、オンラインサービスに対する手数料をお客さまにお支払いいただくことがあり、また30日前までに通知することにより手数料を変更することがあります。

9. 当行が本規定を変更する権利

- (1)当行は、本規定の条件を変更することができます。その場合は、オンラインサービス、電子メールもしくは郵送等によるお客さまへの通知、または当行ウェブサイトへの掲示その他適切な方法によってお客さまに周知いたします。
- (2)当行は、本規定を変更する場合は、通常30日前までに周知しますが、セキュリティーの保護または当行の管理能力を超えたその他の事情により、周知期間が短縮される場合があります。お客さまが前項の通知を受け取ったのちにオンラインサービスをご利用になった場合、お客さまは変更を承諾したとみなされます。

10. 取引内容の確認等

当行は、お客さまの指示を正しく実行するため、また当行のサービス向上に役立てるため、お客さまがオンラインサービス上で行った指示を記録しています。またヘルプデスクへの通話をモニターし、記録することもあります。

11. 規定の準用

本規定に定めのない事項のうち、ご利用いただける方、申し込み、本人確認書類、反社会的勢力との取引拒絶、個人情報の取り扱い、IDおよびパスワードの管理、解約・サービス停止、届出・登録事項の変更、営業日、免責事項、譲渡・質入れの禁止、適用法令、合意管轄、規定の変更、英訳の扱いなど個人用サービス共通の取り扱いについては、当行の「Goレミット共通規定(個人用)」により取り扱います。

以上
(2018年7月2日現在)